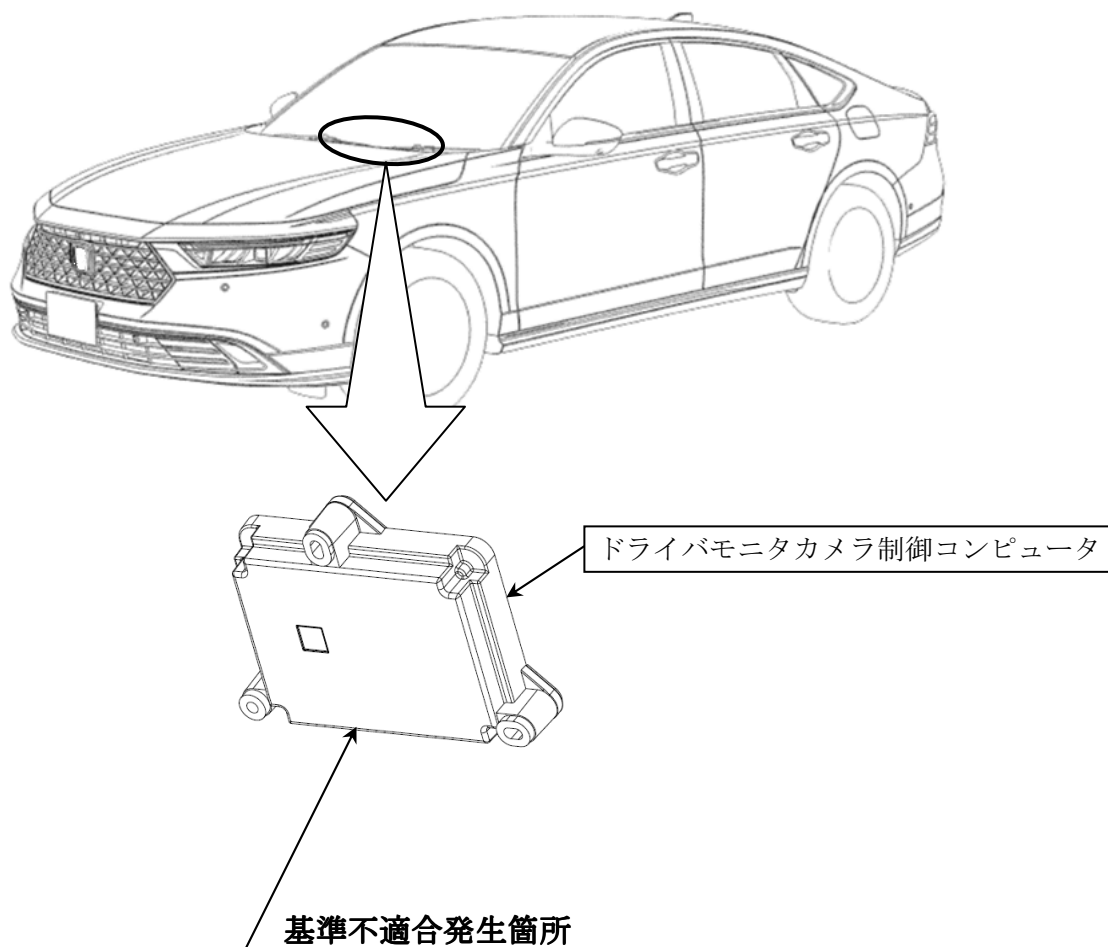


改善箇所説明図



全方位安全運転支援システム装備車において、ドライバモニタカメラ制御コンピュータの制御プログラムが不適切なため、外部診断機でのプログラム更新または故障コードクリア後に演算処理が終了しないことがある。そのため、過大な待機電流が流れ続け、車両を使用せずに長期間駐車した場合、バッテリーが上がり、パワーシステムが起動できなくなるおそれがある。なお、外部診断機でのプログラム更新後は、パワーシステム起動時にドライバモニタカメラが起動せず、システム故障時にブレーキ警告灯等が不点灯となり、保安基準に適合しない。

改善の内容

全車両、ドライバモニタカメラ制御コンピュータを対策プログラムへ書き換える。

注： は書き換え部品を示す。

識別：車台番号打刻の下一桁目上部に黄色ペイントを塗布する。